

教育計画 2020年度

教育理念:「人としてのプロ・看護・介護のプロ・サービス業としてのプロを育成する」

教育方針:・自らが学び、豊かな人間性への成長を支援

・看護・介護のエキスパートへ成長を支援

・サービス業としてのプロフェッショナルの育成

■2020年度目標:

- ①基本的知識・技術の向上と定着 * 基本(介護観・知識・技術・意識)
- ②自覚と責任(プロ意識を持つ)を持ったケア実践ができる介護職員の育成
学ぶことにより、自分自身を高め、やりがいを持つことができる
社会人として、介護のプロとして恥ずかしくない言動ができる
- ③自覚を持った言動ができるリーダーの育成
- ④信頼し学びあう介護チームづくり
組織力向上へ 個で動くのではなくチームで動く
働きやすい職場環境をつくる
- ⑤接遇マナーの向上
丁寧な対応、心地よい言葉使いと態度
介護のプロとしての接遇を意識することができる
- ⑥認知症ケア、ユニットケアの学習の強化
認知症の学びを深め、利用者の状態に合わせた個別対応ができる

★個別ケアの再構築
ユニットケア・認知症ケアの充実
サービスの質向上・ケアの標準化

★各委員会活動強化
研修制度・体制の構築と整備

★組織力強化・連携構築

★全職員が施設・法人の職員であることの自覚
施設職員として誇れる接遇対応

* ISO制度を用い業務整理・改善

「事知一体」 様々な状況、役割の中で育つ
委員会活動、自部署での役割、イベント等の担当、新人教育、勉強会の企画・運営
に携わるなど機会を活用し人材育成する

委員会活動を教育の場の一つとする

教育の必要性、学ぶことの大切さ、楽しさを知る
自分の技術、知識、意識が向上することにより、介護に自信を持つ
介護の楽しさ、やりがいを知る
チームで動くことの大切さ、楽しさを知る

↓
質の向上・組織力の向上

↓
職員の満足度向上⇒利用者の満足度向上⇒ハートランドのファンが増える

■5か年の流れ(2019年～2023年)

年間プログラム 下期 令和2年9月 ～ 令和2年3月

時期	職員研修:第1(水)予定	職員教育勉強会: 時間等都度設定	リーダー育成勉強会(教育委員会日)	自己学習会
9月	認知症 (認知症リーダー)		①リーダー会 ②個別ケアを充実させるために フロア運営を考える	
10月	ハラスメント防止		①リーダー会 ②個別ケアを充実させるために フロア運営を考える	・チームとは
11月	感染症(インフル・胃腸炎) (委員会)	認知症企画	①リーダー会 ②振り返り・現状分析	
12月	リスクマネジメント (委員会)		①リーダー会 ②来年度方針検討	
1月	行動制限・高齢者 虐待防止(委員会)	認知症	①リーダー会	
2月	褥瘡 (委員会) 接遇(外部講師)		①リーダー会 ②次年度課題整理 今年度まとめ 発表準備	
3月	緊急時対応 (看護室)	(各フロア今年度取組発表 次年度目標発表)	①リーダー会 ②次年度に向けての準備	・目標の立て方
上記以外	口腔ケア(歯科衛生士 毎月) ISO内部監査員養成講座			

	職員研修	職員教育	リーダー育成
対象者	職員全員	職員全員	各フロア長・サブリーダー
教育方法	<ul style="list-style-type: none"> 各委員会、研修修了者による研修会の開催:Off-JT * 研修を開催する側にとっては企画・運営そのものがOJT 講義・ディスカッション・体験参加型などの手法 研修後のOJT 	<ul style="list-style-type: none"> 教育委員会主導による勉強会の企画・運営 * 研修を開催する側にとっては企画・運営そのものがOJT ユニットリーダー・認知症リーダーの育成と活躍の場 役割意識 現場でのやり取り、現場での指導・支援 講義・ディスカッション・体験参加型などの手法 研修後のOJT ・個別の学習会開催 	<ul style="list-style-type: none"> OJT、Off-JT リーダー会による情報共有、相談、リーダーとしての姿勢や意識を持てるディスカッション、支援・指導等 各リーダーの状況に合わせた支援・指導
支援・指導	<ul style="list-style-type: none"> 各委員会の委員長として教育委員会メンバーが担当として入る 委員会のメンバー同士 外部講師 	<ul style="list-style-type: none"> 教育委員会メンバー ユニットケア、認知症ケアリーダー 外部講師 	<ul style="list-style-type: none"> 施設長、看護室室長、介護室室長 リーダー同士
教育内容	<ul style="list-style-type: none"> 現場のニーズに合わせた研修 教育方針、目標、委員会目標にそった研修及び指導 ハートランド職員としての自覚 「知識」「スキル」「意識」教育 	<ul style="list-style-type: none"> 現場のニーズに合わせた勉強会 介護観、感性を磨く 教育方針、目標にそった研修及び指導 介護職としてのプロ意識 「知識」「スキル」「意識」教育 	<ul style="list-style-type: none"> 現場、各リーダーの状況に合わせた勉強会、ディスカッション フロアでのリーダーシップ、施設でのリーダーシップ 各フロア間での連携、チームプレー、チームワーク 「知識」「スキル」「意識」教育

* 自己学習会については、タイムリーな話題、課題も取り入れて有志で実施する。
施設全体に参加者を募る。
個別的に学習してほしい対象者には参加を促す。勤務調整する。

教育内容

	職員研修	職員教育	リーダー育成
知識教育	<ul style="list-style-type: none"> ・介護に必要な基本知識 ・口腔ケア(個別) ・感染予防 ・褥瘡対策 ・法令順守 ・接遇の基本 ・リスクマネジメント ・認知症ケア ・看取りケアの基礎 ・個別を考えたケア、安心・安全な介護 ・施設の理念・方針 ・ハラスメント防止 ・高齢者虐待・身体拘束防止 	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニットケア、認知症ケア 生活者、個人としての捉え方 個別ケアの意味を考え生活支援に活かす ・自ら考え、行動できる接遇マナー ・地域に関心を持つ ・チームとは * 企画・担当者 ・プレゼンテーション ・勉強会の企画・運営・評価の仕方 	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダーシップとは、リーダーの役割 ・OJTの基本 ・目標管理、フロア運営の基本 ・接遇マナー、心地よい態度 ・理念、コンプライアンス周知徹底について ・チームケア
スキル教育	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な介護技術 Off-JT:研修会 OJT:各フロア ・個別対応の仕方 ・問題提起ができる、課題抽出・対応 ・ディスカッション 参加、コミュニケーション ・丁寧な言葉づかい、接し方 ・丁寧、正確、安全、安心な介護 ・委員会・フロアでの リーダーシップの発揮 (それぞれの場で主体的に動く) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニットケアの実践スキル ・認知症ケアの実践スキル ・個別ケアとは…より深く、具体的に ・課題抽出・現場対応スキル ・ディスカッション 参加、コミュニケーション ・丁寧な言葉づかい、接し方 * 企画・担当者 ・プレゼンテーションスキル ・企画、運営スキル 	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダーシップスキル ・マネジメントスキル ・伝え方・伝わる技術 ・ディスカッション、会議の運営スキル ・アセスメント、評価 ・問題提起、課題抽出、対応策、チームマネジメント
意識教育	<ul style="list-style-type: none"> ・ハートランド職員としての自覚と責任 法令順守 誠実さ 真摯さ ・介護職としての(プロ)意識 ・「働きやすい職場・やりがいのある職場」を自分たちでつくる意識 ・人を大切にする姿勢 自尊他尊の考え・人権尊重 ・丁寧に・心をこめる ・理念、方針に沿った行動・姿勢 ・チームを大切に ・市区町村、ハートランド五條が属する地区等地域のことを知る意識(利用者の住み慣れた地域を理解する) 	<ul style="list-style-type: none"> * 企画・担当者 ・現場のニーズに合わせる姿勢 ・「共育」の意識 自分も育つ・皆で育つ育てる ・ワンチームの意識(柔軟な連携体制) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハートランド職員としての自覚と責任 ・リーダーとして信頼できる言動 ・「みんなのために」の意識 ・法令順守 お手本になる言動 誠実・真摯な態度 ・「働きやすい職場、働き甲斐のある職場」を作る強い意識 ・何事も立ち止まって考える、色んな角度から見る事の大切さ 視野を広く持つことの大切さ ・人を大切にする姿勢、人権尊重 ・関わる全ての人に対し、「丁寧に、心をこめる」を意識し態度で示す ・チームを大切に、チームワークを意識する ・「教育＝共育」 自分も育つ、皆から学ぶ、皆で育てる意識 「人財」の意識